

「山口県新たな時代の人づくり推進方針」に係る取組の進行管理について

「山口県新たな時代の人づくり推進方針」の概要

変化が激しく将来の予測が困難な時代の中で、地域や社会の課題に果敢に挑戦し、それを乗り越え、本県の未来を切り拓いていく若者を育成するため、令和3年3月策定

《新たな時代を担う人材像》

ふるさと山口に誇りと愛着を有し、高い「志」と「行動力」をもって、地域や社会の課題を自ら発見、他者と協働しながら解決し、新たな価値を創造できる人材

《6つの『取組の視点』》

1 生涯にわたる人づくりの基礎を培う

- ① 幼児教育・保育の充実
- ② 学びの接続と一貫した人づくり

2 ふるさと山口への誇りと愛着を高める

- ・山口県人としてのアイデンティティの確立
- ・「ナナメの関係」から刺激を受け合う「憧れの連鎖」の創出

3 新たな価値を創造する力を育む

- ① 地域や社会が抱える課題を発見し、他者と協働して解決する力の育成
- ② 自らキャリアを構築する力の育成
- ③ グローバルな視野の育成
- ④ AI等新しい技術を活用する力の育成

4 誰にも等しくチャレンジの機会を創る

- ① 障害のある幼児児童生徒
- ② 家庭環境等に困難を有する幼児児童生徒
- ③ その他特別な支援を必要とする児童生徒
- ④ 「学び直し」を希望する若者

5 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える

- ① 児童生徒の可能性を伸ばし、「志」を叶える新たな学びの場の創造
- ② 教育のICT化の推進
- ③ 社会の変化に対応した専門高校の充実
- ④ コミュニティ・スクールの深化
- ⑤ 県内高等教育機関における機能分担と連携の推進

6 新たな人づくりの推進体制を築く

- ① 幼稚園教諭・保育士等の資質能力の向上、確保・育成
- ② 教職員の資質能力の向上
- ③ 新たな学びを先導する体制整備
- ④ 推進方針に基づく取組の推進と検証

取組の視点 1 生涯にわたる人づくりの基礎を培う

【主な取組】

- ・ **乳幼児の育ちと学び支援センター**（R3.4 設置）が実施する保育者向けの研修について、**オンライン研修**や**オンデマンド配信**など研修形態を拡充し**参加者の増加**を図るとともに、保幼小の連携推進に係る研修内容を充実し、**保育所・幼稚園と小学校教育の円滑な接続・連携**を推進
- ・ 新たに **ICT 活用**等における**専門分野に係る幼児教育アドバイザー**を配置し、保育者に対する支援体制を充実
- ・ 山口県立大学に**子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所**を設置（R5.4）し、幼児教育・保育に関する調査研究や、保育者の専門性向上を図る研修を実施
- ・ **モノづくり体験ワークショップ**を一堂に集めたイベントや、子ども向けワークショップの**ファシリテーター研修会**を開催（R4.11）し、子どもたちの豊かな心を育成

【課題】

- ・ 様々な困難を抱えた子ども等へのきめ細かな対応を行うため、**保育者の特別支援教育等の専門性向上**や家庭福祉課題への理解と支援に必要な知識・技術の習得が必要
- ・ 保育現場における問題や保育者の悩み等を解消するため、**幼児教育アドバイザーやスクールソーシャルワーカーによる訪問支援**のさらなる充実が必要
- ・ 生涯にわたる人格形成の基礎を培う乳幼児期の教育・保育の場において、**多様性が尊重される環境づくり**が必要
- ・ 発達段階に応じて、子どもの**学びに向かう力**の育成を図ることが必要

【今後の方向性】

- ・ 「**乳幼児の育ちと学び支援センター**」と「**子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所**」が連携し、保育者に対する特別支援教育・保育研修等を充実
- ・ **専門分野に係る幼児教育アドバイザー等**について、現場や時代のニーズに対応した分野・人員を拡充
- ・ 保育所・幼稚園等における**多様性に配慮した遊具等の整備**を推進
- ・ 乳幼児期から全ての子どもの育ちを応援できるよう、**良質な成育環境**を充実

取組の視点2 ふるさと山口への誇りと愛着を高める

【主な取組】

- ・ 小・中学生を対象に、講義や現地学習、体験活動等を通じて**ふるさと探究や仲間づくりの大切さを学ぶプログラム**（R4.8、R4.12）を開催
- ・ 中学生が様々なまちづくりの取組を知ることを通して、**自分のまちへの愛着を育むプログラム**を実施（R4.10）
- ・ 薩長土肥4県の高校生が、フィールドワーク等を通じて郷土の歴史や先人達の「志」や「行動力」などを学び、相互に交流を深めることにより**自らの郷土への愛着と誇りを育む探究プログラム**（R4.10）を実施
- ・ 学校と地域が連携・協働する活動や育成をめざす資質・能力を整理した「**学校・地域連携カリキュラム**」を**全ての中学校区で策定**し、地域の教育資源を活用した教育活動を推進

【課題】

- ・ 先人たちの志やふるさとの魅力を学ぶため、本県の歴史遺産や関連史料、豊かな自然環境などの**地域資源**を活用したプログラムを充実することが必要
- ・ 「**憧れの連鎖**」の創出に向けて、地域で活躍している大人と若者との世代を超えた協働を、**日常的・持続的なものに発展**していくことが必要
- ・ ふるさとへの愛着を育むため、各地域の資源等を活用した**体験的な学びを全県的に展開**することが必要
- ・ 感染症拡大防止のため停滞していた**地域連携教育の再加速**が必要

【今後の方向性】

- ・ 人づくりアドバイザー等を活用し、**地域の資源等**を教材とした**プログラム**を充実
- ・ **新たな時代の人づくり推進ネットワーク**を活用し、県内で活躍している大人と若者との交流活動や地域や社会の課題解決に向けた**協働活動**をさらに推進
- ・ 各地域の資源等を活かしたプログラムなど、**民間団体等による自主的・主体的な取組**をさらに推進
- ・ **地域連携教育再加速化サポートチーム**を活用し、**大人と子どもが学び合う場**を創出するとともに、**地域学校協働活動推進員のスキルアップ**を推進

取組の視点3 新たな価値を創造する力を育む

【主な取組】

- ・ 「**大学リーグやまぐち**」において、学生が企業や地方公共団体等と連携し**地域の課題解決に向けた PBL**（課題解決型学習）を実践
- ・ 高校生を対象に、身近にある課題を主体的に発見し、山口で活躍する大学生や社会人の支援を受けながら**課題解決に取り組む探究プログラム**（R4.8~R5.2）や、**活動を振り返り、互いに学び合う探究サミット**（R5.2）を開催
- ・ 高校生に加え小中学生にも対象を一部拡大した**ICT活用コンテスト**(R4.8~R5.1)や**高校生データサイエンティスト育成講座**(R4.7~R5.2)を開催し、デジタル人材の育成を推進
- ・ 小学生から高校生を対象とした**外国人メンターとの交流**を通じて**多様な価値観や文化の理解**を深めるプログラム（R4.7~8、R4.12）や、高校生を対象とした**語学力育成プログラム**（R4.10~12）や**ハワイ州教育局との教育分野の協力に関する覚書**に基づいた**学校間交流**（R5.1）によるグローバル人材の育成を推進
- ・ 専門高等学校等に学ぶ生徒が、学校・学科の枠を越え協働しながら**起業体験活動**や**商品開発、ブランド化**等を行うことにより、新たな価値の創造につながる教育活動を実施

【課題】

- ・ 複数の大学等がそれぞれの特性を活かし、**新たな価値を創造する力を育み、教育・研究水準を向上**させることが必要
- ・ 国際社会や地域社会で活躍する、コミュニケーション能力や問題解決力などの国際的素養を持った**グローバル・リーダーの育成**が必要
- ・ 児童生徒が将来に夢や目標がもてるよう、小中、中高のつながりを意識した**キャリア教育の一層の充実**が必要

【今後の方向性】

- ・ **高等教育機関や産業界等の連携・協働**により、データサイエンスやPBLなどの教育プログラムを促進
- ・ 対面やオンラインによる様々な**国際交流**を通じて**語学力の向上**を図り、**グローバルな視野を持つ人材**を育成
- ・ **キャリア・パスポートの効果的な活用**等を通じて、体系的・系統的なキャリア教育を推進し、児童生徒が**自らキャリアを構築する力**を育成

取組の視点4 誰にも等しくチャレンジの機会を創る

【主な取組】

- 全ての総合支援学校において、近隣の**小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携**した地域との交流を行うことにより、児童生徒が地域社会の一員として成長できる取組を推進
- 博物館や図書館等の社会教育施設における**デジタル技術を活用した鑑賞機会**の拡大や、**電子図書サービス**の提供により、学びの機会を充実
- 経済的な理由で修学が困難な学生が、自らの「志」に基づき学びを追求し、進学を諦めることのないよう、**奨学金の返還を補助**する制度を創設（R5.4）
- 中学校・高等学校入学前の生徒に心理教育テストを実施し、スクールカウンセラーによる面談等を行うなど、**いじめや不登校等の未然防止**に向けた教育相談体制を充実

【課題】

- 特別な支援が必要な子どもの自己のもつ力や可能性を伸ばすことができるよう、**地域における学びの場や個別最適な学び**の拡充が必要
- 経済状態等にかかわらず、「志」を育み、行動していけるよう、家庭環境等に課題がある子ども・若者に対して、**教育の機会均等を保障**することが必要
- **いじめや不登校等の未然防止**や**早期発見・早期対応**を図るため、様々な原因に柔軟に対応できる支援体制が必要

【今後の方向性】

- **コミュニティ・スクール**と連携した地域住民や大学・企業等との**交流及び共同学習**、体験活動のさらなる充実と、**ICT環境**の効果的な活用を促進
- 経済的な理由で修学が困難な学生に対する**奨学金返還補助制度**の活用促進
- 家庭環境等に困難を抱える子どもの学習環境を充実
- 通常の学級での学習や集団での生活が困難となった児童生徒に対する**個別支援**や、悩みを抱える児童生徒に対する、**1人1台タブレット端末を活用したオンライン相談体制**を充実

取組の視点5 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える

【主な取組】

- ・ **全ての県立高校等**が地域・社会と連携して**学校・地域の課題解決を図る**取組を実施
- ・ 情報活用能力の育成に向けて、**1人1台タブレット端末の活用**を促進
- ・ 山口県学力定着状況確認問題を**CBT(コンピュータを使用した調査)**で実施(R4.10)し、個別の学力の定着状況等を蓄積(学びの履歴)することにより、効果的な指導を実施
- ・ 県と5市町により「**やまぐちGIGAスクール運営支援センター**」を共同設置し、広域的な支援体制を強化(R5.4)
- ・ ICTを活用した全県合同の**ハイレベル課外授業**を実施(R4.8~R5.1)し、医学部進学希望者等、志の高い高校生が切磋琢磨して学び合う機会を充実
- ・ 山口大学、山口県立大学及び山口学芸大学が「**大学等連携推進法人**」を設立(R5.3 文部科学省認定)し、地域課題の解決等を図る文系DX人材の育成を推進

【課題】

- ・ 児童生徒の可能性を伸ばし、新たな学びの場を創造するため、**特色ある教育活動を推進**するとともに、**より質の高い教育を提供**することが必要
- ・ **ICTの効果的な活用**をさらに促進し、日常化することで、教育の質のさらなる向上を図ることが必要
- ・ 「**やまぐちスマートスクール構想**」をさらに推進し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることが必要
- ・ **各私立学校における特色ある教育**を推進することが必要
- ・ 「**山口県立大学将来構想**」を推進し、人材の育成や若者の県内定着を図っていくことが必要

【今後の方向性】

- ・ 「**第3期県立高校将来構想**」に基づく**中高一貫教育校**の設置や**探究科**の拡充など**特色ある学校づくり**等を推進するとともに、**デジタル人材の育成**に資する学科の設置を検討
- ・ **教育ダッシュボード**の構築により、教育データを活用した児童生徒一人ひとりに合った学びを支援
- ・ **各私立学校における教育条件の維持・向上**や、生徒に係る**修学上の経済的負担の軽減、環境整備**等の支援を充実
- ・ 山口県立大学の**国際文化学部**の再編や**高大連携**を推進

取組の視点6 新たな人づくりの推進体制を築く

【主な取組】

- ・ 教員採用試験において、**教員免許を持たない人が受験できる「特別選考」**を新設（R5 実施～）
- ・ 高校教育の質の確保・向上を図るため、「**県立高校再編整備計画 前期実施計画**」に基づく施設整備に着手
- ・ 全ての県立高校等に「**統合型校務支援システム**」を導入し、業務を効率化（R4.4～）
- ・ 新たな時代の人づくりを、最先端の学術的知見やノウハウを活用しながら推進するため、**東京大学先端科学技術研究センターと連携協定**を締結（R4.8）し、子どもたちの主体的な学びにつなげる **LEARN プログラム**を展開（R4.9、R5.7）
- ・ 人づくりの推進体制を強化するため、全県的な連携・協働組織「**新たな時代の人づくり推進ネットワーク**」や、外部有識者「**新たな時代の人づくりアドバイザー**」を活用するとともに、推進方針に沿った**民間主体の人づくりの取組を支援**（R5.6）

【課題】

- ・ **教員の継続的な確保**や教職員一人ひとりの**資質能力の向上**と多様な専門性を有する**質の高い教職員集団の形成**を図ることが必要
- ・ より**安心・安全**で**質の高い教育環境**の整備が必要
- ・ 持続可能な学校の指導・運営体制を構築するため、**教職員の働き方改革**のさらなる推進が必要
- ・ 身近で多様な**学びの場**を提供するため、**内容の充実と質の向上**を図りながら、人づくりに関わる**関係者が連携・協働して推進**することが必要
- ・ 地域資源を活用した取組を促進するなど、人づくりの取組を**全県的に拡大**していくことが必要

【今後の方向性】

- ・ **教員志望者拡大**に向けた取組を行うとともに、研修講座の一層の充実により**キャリアステージに応じた教職員の資質向上**を推進
- ・ 学校施設等の**老朽化対策**や、**高校再編**に必要な**施設整備**等を着実に推進
- ・ **ICTの活用**等による業務の見直し・効率化や**学校支援人材の活用**を促進
- ・ **人づくり推進ネットワーク**や**人づくりアドバイザー**を活用しながら、「**新たな時代の人づくり推進方針**」に沿った取組を推進
- ・ 民間団体等が実施する学校や企業等と連携した**自主的・主体的な新たな学びの場の創出**を促進